マベラ



果実はＬサイズ。夏越し作型にお奨めで、８、９月にも大きめの果実を保ち、果形が乱れない。生殖ぎみで着果しやすく、色上がりが早いため、早い生産の回転で多収となる。
草丈は低め。果肉は厚く日持ちが良い。スティップ症（カルシウム障害）の黒ずみ斑が果肉に出にくい。黄化えそ病抵抗性。





